

委員会開催報告

議会閉会中に常任委員会および特別委員会を開催しました。その調査の主な内容についてお知らせします。

常任委員会

◎各委員会8月9日(水)開催

企画教育委員会

MaaS^{マース}シティ(※1)実現に向けたデジタル化推進について、市担当部からの聞き取り調査を行いました。

令和4年度に導入した2台のMaaS車両が行っている行政サービスについて、理事者から説明がありました。また、今後はサービスの拡充や対象地域を広げること、今後の地域社会の変化に対応できる行政サービスの仕組みづくりに取り組みたいとの説明がありました。

説明を受けた後、MaaS車両を見学し、証明書発行手順などを視察しました。

委員からは、証明書発行の効率化をしてほしい、市民にもつ



MaaS 車両見学

と車両の周知をしてほしい、病院などとも連携して効果的な健康相談ができるようなアイデアを出してほしい、などの意見がありました。

※1 MaaSシティ：移動が難しい住民にも継続的にサービスを受けられる環境の構築を目的に、「ヒト・モノ・サービス」の移動を体系的に整備し、将来的な住民生活の維持・向上を目指すもの。

市民福祉委員会

南消防庁舎の現状について、現地調査を行いました。外壁の汚れや亀裂、天井の破損などの施設の老朽化や、職員の増員、車両の増車による施設の狭隘化^{きょうあい}について調査しました。



南消防庁舎(屋上) 現地調査

経済建設委員会

新居浜港・東予港(東港地区)港湾脱炭素化推進計画(案)について、市担当部からの聞き取り調査を行いました。理事者からは、港湾を脱炭素

の拠点とし、水素・アンモニアなどの受け入れ環境整備や脱炭素化に配慮した港湾機能の高度化、臨海部産業との連携などの取り組みを定め、カーボンニュートラルポート(※2)の形成を推進するために本計画を策定するとの説明がありました。

具体的には新居浜港の課題を整理し、LNGの普及拡大、水素・アンモニア・バイオマス等の利用拡大と受入環境整備、火力発電所等における低・脱炭素化の取組の推進など8つの取組方針を推進し、本港における脱炭素化を図るとの説明がありました。

※2 カーボンニュートラルポート：温室効果ガスの排出実質ゼロにすることを目指す港湾のこと。

特別委員会

人口減少対策特別委員会

◎7月31日(月)開催

(調査事項)

①こども・子育て政策(出生率アップを含む)に関する調査



新居浜市議会



←新居浜市議会のホームページへ
映像配信や会議録でさらに詳しく！

- ②定住・移住（Uターンを含む）政策に関する調査
- ③担い手・雇用対策に関する調査
- ④健康寿命、健康増進政策に関する調査

各調査事項について、市の現状と現在行っている政策、今後の計画などについて、市担当部から聞き取り調査を行いました。また、説明後、委員会の調査方針について協議を行いました。委員からの主な意見は次の通りです（数字は調査事項に対応）。

- ①おむつの支給などは第2子から支援するものが多い。第1子から支援している取り組みについて調査してはどうか。
- ②妊娠については思春期の過ごし方などが大事であるため、10代に対する支援や取り組みを調査してはどうか。
- ③移住支援住宅の現状調査を行ってはどうか。
- ④引きこもりの人などに社会復帰を働きかけ、労働力確保につなげる政策を調査してはどうか。
- ⑤市内の正確な健診受診率を出した上で、受診率向上の取り組みについて議論してはどうか。

都市基盤整備促進特別委員会

◎8月1日(火)開催

(調査事項)

- ①国道11号バイパス、県道及び都市計画道路の整備促進に関する調査
 - ②企業誘致（臨海・内陸型工業用地の確保を含む）に関する調査
 - ③大島・荷内沖開発に関する調査
 - ④総合運動公園の建設に関する調査
 - ⑤地域交通計画に関する調査
- 各調査事項について、経緯、取り組み内容、今後の計画などについて、市担当部局から聞き取り調査を行いました。委員からの主な意見は次の通りです（数字は調査事項に対応）。
- ①安全に通行できるように整備中の道路に設置する信号機について、警察と十分に協議してもらいたい。
 - ②多喜浜の民間未利用地の活用においては、企業活動も考慮し、公共下水道の整備を検討してもらいたい。
 - ④陸上競技場を先に整備してもらいたい。早期整備に向けて、

取り組みを進めてもらいたい。
⑤自動運転の取り組みができるように、計画に盛り込んでほしい。

防災・災害対策特別委員会

◎8月8日(火)開催

(調査事項)

- ①防災対策に関する調査
- 避難所や地区防災計画、線状降水帯発生時の対応、ハザードマップ、防災DX、急傾斜地区工事、小中学校の防災学習の状況などについて、市担当部から聞き取り調査および協議を行いました。委員からの主な意見は次の通りです（数字は調査事項に対応）。
- ①小中学校の備蓄品の管理について、地域住民と連携して保管場所や使い方などについて情報共有する必要がある。
 - ①避難行動要支援者名簿の作成について、個人情報の問題や、地域の中で支援を頼める人がいないなどの理由で登録できていない人もおり、地域の中で誰がどこにいるのかを把握する必要はある。また、支援者が不足しており実際にどこまで支援できるかが課題である。

議会改革・活性化調査
特別委員会

◎7月25日(火)・8月21日(月)開催

議会改革・活性化の取り組みについて、今後、次の検討項目について協議をしていくことを決定しました。

- 議会の広報公聴に関すること（市民に開かれた議会づくりについて）
- 議会の機能強化に関すること（ICT活用について）
- 議会の運営に関すること
- 議会の組織・構成に関すること（議員定数および議員報酬について）

また、これまで毎年開催してきた市民との意見交換会について協議し、一堂に会するフォーラム形式から、委員会ごとに各種団体と意見交換をする形式に変更する案が出されました。

◎市議会インターネット中継

9月市議会定例会の本会議の様子は、市議会ホームページでインターネット録画放送をご覧ください（11月下旬まで）。

議事課

☎ 65・1321
☎ 65・1322